

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品の使用、他の同種工事と同時製作によるスケールメリットで機器費縮減
②	労務費の低減	
③	機械経費の低減	
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	
⑥	下請業者の協力	
⑦	経費の低減	
⑧	現場管理費低減	
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	機器費より本社経費を除外し価格を低減
⑪	利益の低減	
⑫	受注実績の取得	
⑬	売上の確保	
⑭	その他	

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		平成19年度 302号植田アンダーパス受変電設備工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
電気設備(機器)	式	1	69,157,200	1	42,099,000	60.9%	1	44,169,000	1	72,936,200	60.6%	
受変電設備	式	1	31,607,200	1	16,599,000	52.5%	1	16,399,000	1	32,666,200	50.2%	
高圧受変電設備	式	1	31,607,200	1	16,599,000	52.5%	1	16,399,000	1	32,666,200	50.2%	
電源設備	式	1	37,550,000	1	25,500,000	67.9%	1	27,770,000	1	40,270,000	69.0%	
発電設備	式	1	20,010,000	1	13,500,000	67.5%	1	15,070,000	1	21,430,000	70.3%	
無停電電源設備	式	1	17,540,000	1	12,000,000	68.4%	1	12,700,000	1	18,840,000	67.4%	
電気設備	式	1	12,893,299	1	12,798,347	99.3%	1	18,391,924	1	20,789,944	88.5%	
受変電設備工	式	1	12,044,336	1	11,735,611	97.4%	1	15,388,818	1	18,554,456	82.9%	
高圧受変電設備設置工	式	1	329,857	1	331,600	100.5%	1	331,600	1	329,857	100.5%	
引込柱設置工	式	1	648,100	1	553,210	85.4%	1	553,210	1	614,700	90.0%	
配管・配線工	式	1	10,455,202	1	9,814,619	93.9%	1	10,839,999	1	12,628,208	85.8%	
ハントホール設置工	式	1	189,540	1	682,998	360.3%	1	3,201,532	1	4,536,300	70.6%	
接地設置工	式	1	421,637	1	353,184	83.8%	1	462,477	1	445,391	103.8%	
電源設備工	式	1	848,963	1	1,062,736	125.2%	1	1,885,106	1	1,588,498	118.7%	
発電設備設置工	式	1	499,481	1	751,520	150.5%	1	1,308,552	1	901,481	145.2%	
無停電電源設備設置工	式	1	231,950	1	226,600	97.7%	1	226,600	1	231,950	97.7%	
配管・配線工	式	1	117,532	1	84,616	72.0%	1	349,954	1	455,067	76.9%	
建築副産物運搬及び処理工	式	0	-	0	-	-	1	1,118,000	1	646,990	172.8%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	平成19年度 302号植田アンダーパス受変電設備工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
電気設備(機器)	式	1	69,157,200	69,157,200	1	42,099,000	42,099,000	1	44,169,000	44,169,000	1	72,936,200	72,936,200	
受変電設備	式	1	31,607,200	31,607,200	1	16,599,000	16,599,000	1	16,399,000	16,399,000	1	32,666,200	32,666,200	
高压受変電設備	式	1	31,607,200	31,607,200	1	16,599,000	16,599,000	1	16,399,000	16,399,000	1	32,666,200	32,666,200	
高压気中開閉器	台	1	377,200	377,200	1	399,000	399,000	1	399,000	399,000	1	377,200	377,200	
受電盤	面	1	7,330,000	7,330,000	1	3,900,000	3,900,000	1	3,950,000	3,950,000	1	7,436,000	7,436,000	
200V変圧器盤(300kVA)	面	1	19,400,000	19,400,000	1	9,000,000	9,000,000	0	—	—	0	—	—	
200V変圧器盤(200kVA)	面	0	—	—	0	—	—	1	8,700,000	8,700,000	1	20,320,000	20,320,000	
100V変圧器盤	面	1	4,500,000	4,500,000	1	3,300,000	3,300,000	1	3,350,000	3,350,000	1	4,533,000	4,533,000	
電源設備	式	1	37,550,000	37,550,000	1	25,500,000	25,500,000	1	27,770,000	27,770,000	1	40,270,000	40,270,000	
発電設備	式	1	20,010,000	20,010,000	1	13,500,000	13,500,000	1	15,070,000	15,070,000	1	21,430,000	21,430,000	
発動発電装置	台	1	17,910,000	17,910,000	1	11,800,000	11,800,000	1	13,600,000	13,600,000	1	19,680,000	19,680,000	
燃料タンク	式	1	1,200,000	1,200,000	1	900,000	900,000	1	870,000	870,000	1	1,150,000	1,150,000	
油送ポンプ	台	1	300,000	300,000	1	200,000	200,000	0	—	—	0	—	—	
給油口箱	式	1	600,000	600,000	1	600,000	600,000	1	600,000	600,000	1	600,000	600,000	
無停電電源設備	式	1	17,540,000	17,540,000	1	12,000,000	12,000,000	1	12,700,000	12,700,000	1	18,840,000	18,840,000	
無停電電源装置	面	1	17,540,000	17,540,000	1	12,000,000	12,000,000	1	12,700,000	12,700,000	1	18,840,000	18,840,000	
電気設備	式	1	12,893,299	12,893,299	1	12,798,347	12,798,347	1	18,391,924	18,391,924	1	20,789,944	20,789,944	
受変電設備工	式	1	12,044,336	12,044,336	1	11,735,611	11,735,611	1	15,388,818	15,388,818	1	18,554,456	18,554,456	
高压受変電設備設置工	式	1	329,857	329,857	1	331,600	331,600	1	331,600	331,600	1	329,857	329,857	
引込設備設置	式	1	68,380	68,380	1	42,600	42,600	1	42,600	42,600	1	68,380	68,380	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格) [※]			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終) [※]			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	平成19年度 302号植田アンダーパス受変電設備工事													
高压受変電設備設置	式	1	261,477	261,477	1	289,000	289,000	1	289,000	289,000	1	261,477	261,477	
引込柱設置工	式	1	648,100	648,100	1	553,210	553,210	1	553,210	553,210	1	614,700	614,700	
引込柱設置	本	1	648,100	648,100	1	553,210	553,210	1	553,210	553,210	1	614,700	614,700	
配管・配線工	式	1	10,455,202	10,455,202	1	9,814,619	9,814,619	1	10,839,999	10,839,999	1	12,628,208	12,628,208	
配管工	式	1	7,899,060	7,899,060	1	7,454,384	7,454,384	0	—	—	0	—	—	
配管工(埋設部A)	式	0	—	—	0	—	—	1	8,051,546	8,051,546	1	8,454,229	8,454,229	
配管工(埋設部B)	式	0	—	—	0	—	—	1	413,470	413,470	1	424,560	424,560	
配管工(埋設部C)	式	0	—	—	0	—	—	1	115,869	115,869	1	129,336	129,336	
配管工(埋設部D)	式	0	—	—	0	—	—	1	709,335	709,335	1	563,369	563,369	
配管工(埋設部E)	式	0	—	—	0	—	—	1	235,094	235,094	1	250,642	250,642	
配管工(埋設部F)	式	0	—	—	0	—	—	1	52,176	52,176	1	52,608	52,608	
配管工(埋設部G)	式	0	—	—	0	—	—	1	145,181	145,181	1	180,920	180,920	
配管工(埋設部H)	式	0	—	—	0	—	—	1	29,907	29,907	1	27,088	27,088	
配管工(埋設部I)	式	0	—	—	0	—	—	1	20,428	20,428	1	23,139	23,139	
配線工(引込用)	式	1	2,556,142	2,556,142	1	2,360,235	2,360,235	1	1,066,993	1,066,993	1	2,522,317	2,522,317	
ハントホール設置工	式	1	189,540	189,540	1	682,998	682,998	1	3,201,532	3,201,532	1	4,536,300	4,536,300	
ハントホール設置 900×900×600	個所	1	189,540	189,540		682,998	682,998	0	—	—	0	—	—	
ハントホール設置 900×900×900	個所	0	—	—	0	—	—	1	1,271,496	1,271,496	1	2,300,000	2,300,000	
HH(JB1,3情報ボックス用)	個所	0	—	—	0	—	—	2	511,286	1,022,572	2	577,000	1,154,000	
HH(JB2情報ボックス用)	個所	0	—	—	0	—	—	1	416,790	416,790	1	497,900	497,900	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格) [※]			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終) [※]			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
HH(JB4情報ボックス用)	個所	0	—	—	0	—	—	1	490,674	490,674	1	584,400	584,400	
接地設置工	式	1	421,637	421,637	1	353,184	353,184	1	462,477	462,477	1	445,391	445,391	
A種接地	極	1	35,540	35,540	1	37,019	37,019	1	37,019	37,019	1	40,840	40,840	
A種接地(避雷器用)	極	0	—	—	0	—	—	1	84,270	84,270	1	43,680	43,680	
B種接地(接地端子箱含む)	極	1	379,400	379,400	1	303,018	303,018	1	303,018	303,018	1	325,700	325,700	
D種接地	極	1	6,697	6,697	1	13,147	13,147	1	13,147	13,147	1	8,079	8,079	
D種接地(引込柱)	極	0	—	—	0	—	—	1	6,483	6,483	1	7,031	7,031	
D種接地(測定用補助極)	極	0	—	—	0	—	—	1	12,710	12,710	1	12,700	12,700	
D種接地(給油用)	極	0	—	—	0	—	—	1	5,830	5,830	1	7,361	7,361	
電源設備工	式	1	848,963	848,963	1	1,062,736	1,062,736	1	1,885,106	1,885,106	1	1,588,498	1,588,498	
発電設備設置工	式	1	499,481	499,481	1	751,520	751,520	1	1,308,552	1,308,552	1	901,481	901,481	
発動発電設備設置	式	1	499,481	499,481	1	751,520	751,520	1	1,308,552	1,308,552	1	901,481	901,481	
無停電電源設備設置工	式	1	231,950	231,950	1	226,600	226,600	1	226,600	226,600	1	231,950	231,950	
無停電電源装置設置	式	1	231,950	231,950	1	226,600	226,600	1	226,600	226,600	1	231,950	231,950	
配管・配線工	式	1	117,532	117,532	1	84,616	84,616	1	349,954	349,954	1	455,067	455,067	
配線工(屋内)	式	1	117,532	117,532	1	84,616	84,616	1	182,965	182,965	1	182,827	182,827	
配管路工 (セパレータ取付け、防火区)	式	0	—	—	0	—	—	1	166,989	166,989	1	272,240	272,240	
建築副産物運搬及び処理工	式	0	—	—	0	—	—	1	1,118,000	1,118,000	1	646,990	646,990	
建築副産物運搬処理工	式	0	—	—	0	—	—	1	1,118,000	1,118,000	1	649,990	649,990	
建築副産物運搬処理工	式	0	—	—	0	—	—	1	1,118,000	1,118,000	1	649,990	649,990	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

平成19年度 302号植田アンダーパス受変電設備工事

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

<p>記入要領</p>	<p>1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。</p>												
<p>工事名</p>	<p>平成19年度 302号植田アンダーパス受変電設備工事</p>												
<p>品名</p>	<p>規格・型式</p>	<p>単位</p>	<p>使用工種等</p>	<p>入札時(当初の予定)</p>				<p>工事完成時(実績)</p>				<p>官単価※ (最終)</p>	<p>備考</p>
				<p>手持ち 数量</p>	<p>単価</p>	<p>本工事での 使用予定量</p>	<p>不足数量の 手当方法</p>	<p>手持ち 数量</p>	<p>単価</p>	<p>本工事での 使用量</p>	<p>不足数量の 手当方法</p>		
	<p>該当無し</p>												

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
受変電設備工 (受変電設備)	電工	17,000	42	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	17,000	31	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	16,800	
受変電設備工 (受変電設備)	配管工	17,000	147	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	17,000	253	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	16,800	
受変電設備工 (受変電設備)	普通作業員	16,000	14	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	16,000	14	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	13,800	
電源設備工 (発電設備) (無停電電源設備)	電工	17,000	18	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	17,000	16	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	16,800	
電源設備工 (発電設備)	配管工	17,000	5	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	17,000	22	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	16,800	
電源設備工 (発電設備) (無停電電源設備)	普通作業員	16,000	2	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	16,000	4	中央電気工事㈱ 自社安全衛生協議会加入協力会社 取引年数 20年以上	13,800	
受変電設備工	調整員	50,000	(9)	自社労務者	50,000	(20)	自社労務者	26,700	

- 1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。
 ・下請け労務者は()なしで記入する。
 ・自社労務者は()内に記入する。
- 2) 下請け会社との関係も明記する。
- 3) 労務単価は必ず記入する。
- 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
- 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

平成19年度 302号植田アンダーパス受変電設備工事

Ⅲ 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください				金額単位:千円	
費目	元請+元請外注	元請	元請外注 合計	1 中央電気工事 電気工事	2 大塚運輸 搬入振付		
① 直接工事費	18,391	1,359	17,032	16,753	279		
(1) 材料費	7,537	1,359	6,178	6,168	10		
(2) 労務費	10,664	0	10,664	10,585	79		
(3) 機械器具等損料	190	0	190	0	190		
(4) 資材機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0		
(5) 直接経費	0	0	0	0	0		
A 特許使用料	0	0	0	0	0		
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0		
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0		
② 間接工事費	20,855	14,527	6,328	6,247	81		
(1) 共通仮設費	4,063	3,808	255	255	0		
イ 運搬費	0	0	0	0	0		
A 巻機材	0	0	0	0	0		
1 仮設材①	0	0	0	0	0		
2 仮設材②	0	0	0	0	0		
3 仮設材③	0	0	0	0	0		
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0		
5 敷鉄板類②	0	0	0	0	0		
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0		
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0		
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0		
9 橋梁用仮設設備	0	0	0	0	0		
10 積み込み取り出し費	0	0	0	0	0		
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0		
12 その他	0	0	0	0	0		
B 建設機械20t未満	0	0	0	0	0		
① 自走・貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0		
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0		
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0		
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0		
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0		
② 自走による運搬	0	0	0	0	0		
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0		
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0		
ロ 準備費	152	152	0	0	0		
A 準備・測量等	152	152	0	0	0		
B その他	0	0	0	0	0		
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0		
ニ 安全費	2,572	2,572	0	0	0		
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」に ついて選択		2	通常の安全対策				
A 安全管理費	470	470	0	0	0		
① 工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは運輸等に要した費用(種 別別の保安要員の費用を含む)	0	0	0	0	0		
② 不稼働日の保安要員の費用	72	72	0	0	0		
③ 橋脚、橋脚、保安燈、防護柵、バリケード 等の安全施設類の設置、撤去、維持に要し た費用及び使用期間中の燃料	370	370	0	0	0		
④ 夜間作業を行う場合における照明に 要した費用	0	0	0	0	0		
⑤ 除去欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0		
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要 した費用	0	0	0	0	0		
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0		
⑧ 長大トンネル等における防火安全対 策に要した費用	0	0	0	0	0		
⑨ 安全用品等の費用	7	7	0	0	0		
⑩ 安全委員会等に要した費用	21	21	0	0	0		
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事に おける再圧縮装置設置、撤去、維持管 理に要した費用	0	0	0	0	0		
B 交通誘導員等	2,102	2,102	0	0	0		
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0		
D 高圧作業予防	0	0	0	0	0		
E 航路安全標識・警戒灯	0	0	0	0	0		
F ダム発破・監視費	0	0	0	0	0		
G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0		
H その他	0	0	0	0	0		
ホ 役務費	26	26	0	0	0		
A 土地の借上費	0	0	0	0	0		
B 電力用水等基本料	26	26	0	0	0		
ヘ 技術経費	1,313	1,058	255	255	0		
A 品質管理費等	120	120	0	0	0		
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0		
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0		
D 品質証明(社内検査)に要した費用	705	450	255	255	0		
E 各種調査等	0	0	0	0	0		
F 各種台帳等	253	253	0	0	0		
G その他	235	235	0	0	0		
ト 営繕費	0	0	0	0	0		
A 建物費	0	0	0	0	0		
B 借上費	0	0	0	0	0		
C 宿泊費	0	0	0	0	0		
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0		
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0		
F その他	0	0	0	0	0		
G 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0		
チ イメージアップ費	0	0	0	0	0		
A 仮設関係	0	0	0	0	0		
B 営繕関係	0	0	0	0	0		
C 安全関係	0	0	0	0	0		
D 地域とのコミュニケーション	0	0	0	0	0		
E その他	0	0	0	0	0		
リ 回航・えい航費	0	0	0	0	0		
A 回航費	0	0	0	0	0		
B えい航費	0	0	0	0	0		
ヌ その他	0	0	0	0	0		
(2) 補償費	0	0	0	0	0		
(3) 現場管理費	16,412	10,339	6,073	5,992	81		
イ 労務管理費	0	0	0	0	0		
ロ 安全訓練等費用	21	21	0	0	0		
A 安全・衛生に要した費用	0	0	0	0	0		
B 研修訓練等に要した費用	21	21	0	0	0		
ハ 租税公課	0	0	0	0	0		
ニ 社員等従業員給料手当	9,523	7,567	1,956	1,920	36		
ホ 退職金	0	0	0	0	0		
ヘ 保険料	59	59	0	0	0		
(1) 火災保険	59	59	0	0	0		
(2) 工事保険	0	0	0	0	0		
(3) 自動車保険	0	0	0	0	0		
(4) 組立保険	0	0	0	0	0		
(5) 法定外の労務保険	0	0	0	0	0		
(6) その他損害保険	0	0	0	0	0		
ト 法定福利費	2,355	1,430	925	922	3		
A 労災保険料	514	514	0	0	0		
B 雇用保険料	103	97	6	5	1		
C 健康保険料	441	207	234	233	1		
D 厚生年金保険料	1,297	612	685	684	1		
E 退還共済掛金	0	0	0	0	0		
F 船員保険料	0	0	0	0	0		
チ 福利厚生費	20	20	0	0	0		
リ 補償費	0	0	0	0	0		
ヌ 通信交通費	450	450	0	0	0		
ル 交際費	0	0	0	0	0		
ロ 寄付金	0	0	0	0	0		
ワ その他	792	792	0	0	0		
力 外注一般管理費等	3,192	0	3,192	3,150	42		
(4) 技術者間接費	380	380	0	0	0		
(電気工事、光ケーブル工事の場合)							
③ 外注費(下請額は、外注一般管理費等の自動計算値)		23,360	外注一般の計算値⇒	3,150	42		
④ 一般管理費等(自動計算値=-7815)	-7,815	-7,815					
⑤ 銅線等工事製作費(電気工事・光ケーブル工事の 場合は、機器費)	44,169	44,169	0	0	0		
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0		
⑦ 工事価格	75,600	75,600	23,360	23,000	360		
⑧ 消費税相当額(下請額は、下請工事価格の自動計算値)	3,780	3,780	0	23,000	360		
⑨ 工事請負金額	79,380	79,380					
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0		
⑪ 準備費のうち、伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0		
⑫ 二次下請負者の数	4	4	4	4	0		
⑬ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	1,445	1,445	1,445	1,445	0		
⑭ 二次下請負者への発注工事価格の合計	12,590	12,590	12,590	12,590	0		
⑮ 延実人員数と作業日数							
(1) 労働者延実人員	340	0	340	340	0		
(2) (1)のうち通勤労働者延実人員	340	0	340	340	0		
(3) 交通誘導員A延実人員	68	68	0	0	0		
(4) 交通誘導員B延実人員	93	93	0	0	0		
(5) 技能関係等従事者延実人員	0	0	0	0	0		
(6) 技術事務関係社員等従業員延実人員	20	20	0	0	0		
(7) 作業日数			56	55	1		
⑯ 現場管理費その他のうち、事務用品費に要した費 用	680	680	0	0	0		
⑰ 現場管理費その他のうち、動力・水光熱費に要 した費用	0	0	0	0	0		
⑱ 安全費その他のうち、水雷・傷害保険に要した費 用	0	0	0	0	0		

黄色塗り部分:入力必要箇所
緑色塗り部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入
力不可)
その他の部分:シートの変更等を防ぐ為、入力不可にして
いる。
パスワードが要求される場合の対処方法:
入力箇所が間違っているため、指定箇所(黄色塗り
部分)に入力して下さい。

工事名
平成19年度302号植田アンダー
パス受変電設備工事